

山北通信【令和8年10月8日】

地震避難訓練より

今回の避難訓練は、大きな地震が発生したことを想定して実施しました。

本日の訓練では、揺れがおさまって運動場に避難する間、通行ができなくなった廊下や階段を設定しました。どこに通行ができなくなった場所があるのか、学級担任にも知らせていなかったため、各学級、そして学年では学年主任や学級担任の指示に従い、最適な避難ルートを探しながら運動場に集合しました。

その後、こどもたちを保護者の方々に引き渡し訓練の基本となる、兄弟姉妹のいるこどもたちの動きを確認しました

今回の訓練で気になったのは、こどもたちのおしゃべりです。訓練ということもあり、緊張感に欠けた様子も一部で見受けられました。訓練の最後に、こどもたちには本日の課題を伝えました。次回の避難訓練は、今回の反省を生かし、緊張感をもって行いたいと考えています。

また、本日は、学校運営協議会委員、学童ホープ山北の指導員、岩出市教育委員会や総務課（危機管理室）の皆様にもご参加いただき、マンホールトイレの設置を行いました。ご協力いただき、ありがとうございました。

